

ひろしま「ひと・夢」未来塾 地域とつながり課題解決コース企画運営業務 企画提案書作成要領

この「ひろしま「ひと・夢」未来塾 地域とつながり課題解決コース企画運営業務企画提案書作成要領」（以下「作成要領」という。）は、広島県が実施する「ひろしま「ひと・夢」未来塾 地域とつながり課題解決コース企画運営業務」（以下「本業務」という。）に関し、プロポーザルに参加しようとする者（以下「プロポーザル参加者」という。）が、企画提案書を作成するために必要な事項を定めるものである。

プロポーザル参加者は、公募型プロポーザル説明書を確認の上、作成要領により、必要な書類を提出するものとする。

1 企画提案時の提出書類

企画提案書及び業務委託見積書 8部（正本1部、副本7部、電子媒体（PDF形式）1部）

2 作成要領

(1) 一般事項

- ア 用紙は、原則A4判両面使用とし、縦置き横書き（横綴じ）とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。
- イ 表紙（任意様式、ただし、右上に参加資格確認通知の際にあわせて通知する提案要請記号（アルファベット）を記入すること。）、目次、企画提案書、業務委託見積によること。
- ウ ページ番号は表紙と目次を除き通し番号とし、各ページの下部中央に印字すること。
- エ 審査の公正を期すため、副本には、会社名、住所、ロゴマークなど、参加者を特定できる表示は記載しないこと。会社名を記載する場合は「当社」と記載すること。
- オ 提案は1者につき1提案とし、提出後の変更・加筆は一切認めないこと。
- カ いずれの提案についても実現可能な提案であること。
- キ 採用された提案の著作権は広島県に帰属する。

(2) 企画提案書

業務委託仕様書を参照の上、次の事項について記載した企画提案書を作成すること。

項目	記載内容
1 業務のねらい	・本業務の目的を十分に理解した上で、中山間地域の生活に密着した、課題を解決する実践的ノウハウを提供し、本業務を契機に変化が期待される市町、受講生の取組前後の姿について記載すること。
2 事業の内容	
①講座設計・運営について	a 全体のスケジュールの記載と、開催予定日時及び場所の設定の考え方を提案すること。 b 地域の実情等に精通し、事業全体について客観的に助言等ができる外部アドバイザーを提案すること c 地域とつながり、課題解決の実践手法を学ぶことできるよう、カリキュラム構成（講座内容、講師等）と習得できるスキルを提案すること ※講師の経歴・実績及び本人の受諾の可否（提案時点）も記載すること
②受講生のサポート	a 卒塾までの受講生へのフォローについて、その方法を提案すること b プランの作成の指針を示し、必要な構成項目を提案すること c 受講生が実施する取組が、市町から認識され、地域とつながりながら課題解決を進めていくことができるよう、受講生と市町・関係機関等との関係性を高めるための方法を提案すること d プラン発表会・意見交換会の会場や専門家候補者を提案すること
③募集・広報	市町や住民自治組織等から募集対象とする人材の推薦がなされるよう研修の認知度向上を図るための効果的な募集方法を提案すること
3 実施体制	運営体制、人員の配置及び役割分担、責任体制など、業務の実施体系図を作成すること。
4 業務実績	地域づくり活動等に関するこれまでの業務実績について、オンラインを活用した業務実績も含めて記載すること

(3) 業務委託見積書

ア 広島県知事宛とすること。

イ 本業務に係る所要経費を全て見積もること。また、見積の根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。金額は、消費税及び地方消費税（10%）を含めた金額を記入すること。

ウ 当業務の実施に要する費用の内訳（項目、数量、単価、金額等）を明らかにした見積書を提出することとし、「一式」という表現による記載は行わないこと。